

暖か	壇 音読みと訓読みのあり暖かし	2024. 8. 5	啓蟄	壇 啓蟄や畑の石を投げ捨てて	2024. 8. 5
	壇 音読みと訓読みのあり爽やかに	2024. 8. 29		壇 啓蟄や畑の石を畦に捨て	2024. 8. 6
	壇 音読みに添へる訓読み暖かし	2024. 9. 1		壇 啓蟄や畑の石を畦に投げ	
	壇 音読みに生れし訓読み暖かし			壇 啓蟄や畑の石を畦に投ぐ	
	壇 音読みに訓読み加へ暖かし	2024. 9. 2		壇 啓蟄や畑の中の石の数	2024. 8. 9
	壇 あたたかやダンといふ字を訓読みに			壇 啓蟄や畑の中の小石さへ	2024. 9. 14
	壇 あたたかや暖といふ字を訓読みに				
春	壇 郵便受にことりと春の来りけり	2024. 6. 7	蝶	壇 自らに驚いてゐる蝶の羽化	2024. 6. 15
	壇 郵便受にことりと春の旅信かな	2024. 8. 8	壇 自らに驚いてゐる羽化の蝶	2024. 6. 27	
	壇 郵便受に旅の誘ひの来りけり	2024. 8. 12	蛇穴を	壇 蛇穴を出でてとぐろを巻き直す	2024. 6. 3
	壇 春は先づ旅へ誘ふ便りかな		若鮎	壇 信濃から千曲に上る鮎若し	2024. 6. 3
	壇 春は先づ旅へ誘ふ便りこそ			壇 信濃から千曲に上る若き鮎	2024. 6. 29
	壇 春や先づ旅へ誘ふ便り書く			壇 信濃から千曲を目指す若き鮎	2024. 6. 30
	壇 春や先づ旅へ誘ふ便りこそ			壇 信濃から千曲へ廻る若き鮎	2024. 8. 26
	壇 春は先づ旅へ誘ふ便りから			壇 信濃から千曲へまはる若き鮎	
	壇 春は先づ旅へ誘ふ便り書く			壇 信濃から千曲へ周る若き鮎	
	壇 春こそは旅へ誘ふ便りなり			壇 信濃から千曲へ駆ける若き鮎	
	壇 春こそは旅へ誘ふ文書かん			壇 信濃から千曲へ馳せる若き鮎	
	壇 春こそは旅へ誘ふ文書かむ			壇 信濃から千曲へ急ぐ若き鮎	
	壇 春は先づ旅へ誘ふ文書かむ			壇 信濃から千曲へ上る若き鮎	
	壇 春は先づ旅へ誘ふ文書かな		芽吹	壇 葉の先に殻の付きたる芽吹かな	2024. 6. 14
	壇 春や先づ旅へ誘ふ文書かな			壇 先端に種の殻ある芽吹かな	2024. 6. 15
	壇 春やまづ旅へいぎなふ文書かな			壇 先端に殻の付きたる芽吹かな	2024. 6. 16
	壇 春やまづ旅へいぎなふ文かかな			壇 先つばに種の殻付く芽吹かな	
	壇 春やまづ旅へいぎなふふみ書かな			壇 先端に種の殻付く芽吹かな	
	壇 春やまづ旅へいぎなふふみ書かむ	2024. 8. 15	壇 芽吹きたるその芽の先に種の殻	2024. 6. 17	
	壇 春やまづ旅へいぎなふふみ書かん	2024. 8. 16	壇 用済みの種を掲げて芽吹くなり	2024. 6. 20	
	壇 まづ書かな春の旅へと誘ふ文	2024. 9. 4	壇 まつ黒な種の残骸芽吹かな	2024. 6. 21	
	壇 ふみ書かな春の旅へと誘ふべく	2024. 9. 5	壇 用済みの種を引つ掛け芽吹くなり		
	壇 ふみ書かな春の旅へのいぎなひに		花吹雪	壇 桜とは敢へて言はざる花吹雪	2024. 7. 1
	壇 友へふみ書かな楽しき春の旅			壇 桜とは言はずもがなの花吹雪	
	壇 春なれや短き花の命さへ	2024. 6. 27			
	壇 春なれや花の命の短さも	2024. 6. 29			
	壇 春なれや花の命の短きも				
壇 春なれや花の命の儂さも					
壇 春なれや花の命のはかなさも					
壇 春なれや花の命のはかなきも	2024. 8. 6				

滴り	壇 重くれの山に滴る軽みかな	2024. 9. 4	蟬生る	壇 背を割つてまだ白色の油蟬	2024. 7. 15
昼寝	壇 昼寝して畳を愛づる手足かな	2024. 7. 13		壇 背を裂いてまだ白色の油蟬	2024. 7. 16
	壇 昼寝して畳親しき手足かな	2024. 8. 9		壇 背を割つてまだ白無垢の油蟬	2024. 8. 27
	壇 昼寝の畳を愛でて昼寝かな	2024. 8. 11		壇 背を割つて出づ白無垢の油蟬	
	壇 昼寝の畳を愛づる昼寝かな			壇 束の間の白無垢の艶油蟬	2024. 8. 29
	壇 畳にて畳を愛づる昼寝かな	2024. 8. 12		壇 束の間の白無垢纏ふ油蟬	
	壇 ぢかに寝て畳を愛づる昼寝かな			壇 束の間の白無垢まとふ油蟬	
	壇 直に寝て畳を愛づる昼寝かな			壇 束の間の白無垢不気味油蟬	
	壇 直に寝て畳を撫づる昼寝かな	2024. 8. 14		壇 束の間の白無垢をこそ油蟬	2024. 8. 30
	壇 ぢかに寝て畳をめづる昼寝かな	2024. 8. 29		壇 生れて即白無垢をこそ油蟬	
	壇 ぢかに寝て畳をなづる昼寝かな	2024. 8. 30		壇 現れてお色直しの油蟬	
半袖	壇 半袖の白タイトスカートの黒	2024. 7. 9		壇 あらはれてお色直しの油蟬	
	壇 袖なしの白タイトスカートの黒	2024. 8. 9		壇 生れたれば白無垢をこそ油蟬	
	壇 袖なしの白、タイトスカートの黒	2024. 8. 12		壇 生れて即お色直しの油蟬	
	壇 袖なしとタイトスカート白と黒	2024. 8. 31	万緑	壇 万緑もすつかり消えて山眠る	2024. 8. 11
	壇 袖なしにタイトスカート白と黒	2024. 9. 1		壇 万緑も一夕の夢山眠る	
母の日	壇 母の日の道綱母といふ人よ	2024. 6. 7		壇 万緑の様変りして山眠る	
	壇 母の日の道綱母といふ母よ	2024. 6. 15		壇 万緑も様変りして山眠る	
	壇 母の日のむかし道綱母ありて	2024. 6. 19			
	壇 母の日のかげろふの道綱母				
	壇 母の日の道綱母の昔かな				
	壇 母の日の道綱母かげろひぬ				
	壇 母の日にふと道綱母のこと				
	壇 母の日にふと道綱の母のこと	2024. 6. 20			
	壇 母の日や道綱にその母ありて	2024. 6. 21			
	壇 母の日の小倉百人母二人				
	壇 母の日や小倉百人母二人				
壇 母の日や小倉百人母ふたり					
	壇 母の日の小倉百人母ふたり	2024. 6. 29			
蝸牛	壇 なめくちを哀れにおもふかたつむり	2024. 9. 1			
	壇 なめくちは哀れなるかなかたつむり				
	壇 なめくちに生れなかつたかたつむり				
	壇 なめくちと異なる道をかたつむり				
	壇 なめくちを気味悪がるやかたつむり				
	壇 蛞蝓を気味悪がるや蝸牛				

秋	壇 食ふ食す食む食ぶ秋の混ぜ御飯	2024. 8. 29	熟柿	壇 みづからの影をつぶして熟柿落つ	2024. 8. 31
	壇 食ふ食す食む食ぶ混ぜ御飯の秋	2024. 9. 2		壇 みづからの影をつぶしに熟柿落つ	2024. 9. 1
	壇 食ふ食す食む食ぶ混ぜご飯の秋	2024. 9. 4			
秋の夜	壇 夜の時間増量されし九月かな	2024. 9. 5			
	壇 増量の夜の時間や秋楽し	2024. 9. 8			
	壇 増量の九月の夜の時間かな				
	壇 秋の夜の増量されてるたりけり	2024. 9. 13			
稲妻	壇 天地を統ぶ稲妻と妻と	2024. 8. 22			
	壇 屋上に立ち稲妻を呼ぶ妻よ				
	壇 屋上に出て稲妻を呼ぶ妻よ				
	壇 屋上に稲妻を呼ぶ妻がある				
	壇 屋上に稲妻を呼ぶ妻が立つ				
	壇 屋上に稲妻を呼ぶ姫が立つ	2024. 8. 25			
	壇 屋上に稲妻を呼ぶ我が立つ				
	壇 屋上に稲の妻呼ぶ我が立つ				
	壇 屋上に稲の妻呼ぶ男かな	2024. 8. 26			
	壇 屋上に稲妻を呼ぶ男かな				
	壇 屋上に稲妻を呼ぶ女かな				
壇 屋上に稲妻を呼ぶ子供かな					
	壇 屋上に稲妻を呼ぶ女の子				
	壇 屋上に稲妻好きの女の子	2024. 9. 1			
露けし	壇 露けしや平成生れもはや増えず	2024. 9. 8			
	壇 露けしや平成生れもう増えず				
天の川	壇 車庫長く電車も長し天の川	2024. 9. 1			
草市	壇 澄む水にこは笊なるや籠なるや	2024. 9. 5			
	壇 草市のこは笊なるや籠なるや				
藁塚	壇 藁塚を縄文人はまだ知らず	2024. 7. 30			
	壇 藁塚を縄文人は知らざりき	2024. 8. 12			
松虫	壇 松虫に松の緑のなかりけり	2024. 9. 4			
	壇 松虫に松の緑はなかりけり				
	壇 松虫に松の緑色なかりけり				
菜虫	壇 見てみたき青虫の歯型かな	2024. 7. 1			
	壇 ばりばりと食ふ青虫の歯型かな				
	壇 青葉好みの青虫の歯型なり	2024. 7. 2			
	壇 キャベツばりばり青虫の歯型なり				
	壇 キャベツばりばり青虫の鋭き歯型	2024. 7. 8			
	壇 キャベツさくさく青虫の鋭き歯	2024. 7. 9			
	壇 キャベツさくさく青虫の硬き顎	2024. 7. 10			
朝顔	壇 赤も青も白も朝顔種は黒	2024. 6. 7			

春待つ	壇 春を待つ郵便受もそのひとつ	2024. 8. 12	年越	壇 去年今年地下一寸に種眠る	2024. 6. 17
	壇 春を待つものに郵便受もかな			壇 去年今年地下一寸に眠る種	
	壇 春を待つ郵便受の虚ろかな			壇 時雨るるや地下一寸に眠る種	
	壇 春を待つ郵便箱の虚ろかな	2024. 8. 29		壇 初雪や地下一寸に眠る種	
	壇 からつぼの郵便箱や春を待つ	2024. 8. 31		壇 初雪や地下一寸に種あまた	
山眠る	壇 万緑の面影もなく山眠る	2024. 8. 11		壇 初雪や地下三寸に種あまた	2024. 6. 18
	壇 万緑の面目もなく山眠る	2024. 8. 13		壇 ふる雪の地下三寸に種あまた	2024. 6. 29
	壇 万緑は束の間の夢山眠る	2024. 8. 26		壇 ふる雪の地下の浅きに種あまた	
	壇 万緑も束の間の夢山眠る			壇 ふる雪の地中に浅く種あまた	
	壇 万緑は儚かりけり山眠る			壇 ふる雪の地中に眠る種あまた	
	壇 万緑も儚かりけり山眠る			壇 積雪の地中に眠る種あまた	
	壇 万緑もはかなかりけり山眠る			壇 雪を被り地中に眠る種あまた	
	壇 万緑もはかなかりしが山眠る			壇 雪中の地中に眠る種あまた	
	壇 万緑もはかなかりしよ山眠る	2024. 8. 27		壇 去年今年地中に眠る種あまた	
	壇 万緑のはかなかりしよ山眠る			壇 ふる雪の土中に眠る種あまた	
	壇 万緑もはかなきものよ山眠る	2024. 8. 30		壇 去年今年土中に眠る種あまた	
	壇 万緑もはかなきものと山眠る			壇 去年今年土の中なる種あまた	
	壇 万緑もはかなかりしと山眠る			壇 去年今年土に眠れる種あまた	
	壇 万緑も一時の夢山眠る	2024. 8. 31		壇 雪に埋れ土の中なる種あまた	2024. 7. 4
	壇 万緑も一刻の夢山眠る			壇 年越や土の中なる種あまた	2024. 8. 30
壇 万緑も一炊の夢山眠る					
壇 万緑もいつときの夢山眠る					
炬燵	壇 膝に来る猫はをらねど炬燵爺	2024. 6. 15			
	壇 膝に来る猫も老いたる炬燵かな	2024. 6. 18			
葱	壇 刻まれて葱の長さのなくなりぬ	2024. 8. 14			
	壇 刻まれて葱の長さでなくなりぬ	2024. 8. 17			